

水質試験年報

－令和 4 年度－

(2022 年)

豊中市上下水道局

はじめに

豊中市の水道は、昭和3年（1928年）に給水を開始し、平成30年（2018年）6月1日に90周年を迎えました。この間、近隣町村との合併や、人口の急激な増加等による上水道施設の拡充を行ってまいりました。現在では、猪名川の伏流水を自己水源とする柴原浄水場と、淀川を水源とする大阪広域水道企業団より供給を受けている市内6か所の配水場から給水しています。

水道事業の使命は「清浄にして豊富低廉な水」を供給することです。お客様が水道水を安全にお使いいただけるよう、豊中市では水質検査計画を年度ごとに策定し、これに基づき水質検査を実施してきました。

さらに、水質検査の適正性と検査結果の信頼性について第三者機関による客観的な評価を受けるため、平成20年（2008年）度に（公社）日本水道協会が定める「水道水質検査優良試験所規範（水道GLP）」の認定を取得しました。その後定期的に更新審査とサーベイランス審査を受け続け、最近では令和3年（2021年）1月29日に認定を更新しました。

水質検査の結果は随時公式webサイトに掲載しているほか、毎年1年間の検査結果を取りまとめた水質年報を発行しています。このたび、令和4年（2022年）度の水質年報を作成しましたので、ここに公表します。

今後とも水道GLPの品質管理システムを適正に運用することにより、水質検査技術の向上を図るとともに、信頼性の高い水質検査結果を提供し、お客さまに安心して水道水をご使用いただけるよう努めてまいります。

令和6年（2024年）2月
豊中市上下水道局

